

「子どもが元気！ 学校が元気！ 地域が元気！」 をスローガンに活動

大分県豊後高田市

活動名

田染小学校学校運営協議会

関係する学校

田染小学校

活動区分		※ H26 年度の実績（補助の有無については H27 年度の状況）						
基本データ	土曜日の教育活動	コーディネーター	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	学校支援地域本部	コーディネーター数	ボランティア登録数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	放課後子供教室	コーディネーター	子供の平均参加人数	年間開催日数	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	コミュニティ・スクール	実施場所			開始年度	放課後児童クラブとの連携		
		指定日			委員数	児童生徒数	学級数	
		平成 24 年 4 月 1 日			21 人	20 人	4 学級	

活動の概要・経緯
平成22年度に研究指定を受け、「田染小生き生きコミュニティ」という名称は平成24年度から「田染小学校学校運営協議会」となった。「体力・安全・環境コミュニティ」はPTA保体・生活部と連携し、健康体力づくり、子供見守り、地域の環境整備、学校施設整備、花いっぱい運動等に取り組んでいる。「学び・体験コミュニティ」は読み聞かせ、伝統文化の継承、勤労生産活動、学習サポート、学力向上等に取り組んでいる。委員のメンバーは田染地区連合自治会長、総合振興会長、老人クラブ会長、健康推進協議会会長、健全育成協議会会長、公民館長、民生委員、スクールガード、PTA役員、田染中学校校長、市教委指導主事、校長、教頭、教務、担当の21名である。

特徴

【特徴的な活動内容】

平成27度から活動の部を2つに絞り、「体力・安全・環境コミュニティ」と「学び・体験コミュニティ」とした。「体力・安全・環境コミュニティ」は三ノ宮清掃、ふれあいボートの世話、小中合同空き缶・空き瓶回収、救急救命講習、三世代七夕集会、小中合同避難訓練、小中合同運動会、スクールガード研修会、除草作業等がある。「学び・体験コミュニティ」は月1回の読み聞かせ、放課後学習サポート、毛筆指導、裁縫・調理指導、生け花、餅つき、田染音頭・田染民謡の練習、そば打ち体験、米づくり、サツマイモづくりなどを行っている。学校が極小規模であるため、保護者、地域が学校運営に積極的にに関わり、学校も地域の行事に参加することで、学校・保護者・地域が一体となって協力して活動を行っている。

【実施に当たっての工夫】

- 多くの地域の方に学校運営に参画してもらえるような工夫をしている。
- 年度当初に地域支援本部のコーディネーターと連携し、保護者や地域の方に学習サポーター募集のお知らせをして、それぞれの学年の体験活動、学習等サポートしてもらう。
- 地域の自治会、老人クラブ、公民館などそれぞれの会の長がメンバーに入り、学校と地域の組織が連携して各活動に積極的に参加する。
- 年に5回の会議を持ち、学校教育や地域教育力の課題や改善策を検討し、実践する。
- 隣接する中学校との合同研修会を行い、小中連携や一貫性ある教育の改善策を検討する。

事業を実施して

- 児童会が中心になってあいさつ運動を行っているが、学校運営協議会で地域の方から子供たちに進んで声をかけてもらい、毎日校門で児童の安全を見守ってくださる地域の方や保護者の暖かさが児童の心に響いている。
- 公民館祭の一輪車競技や芸能大会の参加、田染荘御田植祭への参加等を通して、学校・家庭・地域が一体となった交流ができた。
- 田染民謡（田染地区の踊り）の復活のため、田染地区伝統文化保存会と連携し、地域の方の指導を受けながら小中合同で練習し、ふるさとの伝統文化の継承に努めている。

その他

田染地区では自治会を中心に子育て世代の定住促進により、地域の活性化と児童数増を目指している。今後は学校運営協議会を中心により特色ある学校づくりを目指す。



田染荘御田植祭



小中合同田染民謡練習